

## 【知事定例記者会見】令和2年7月15日（水）

おはようございます。

報告事項の前に、災害関係の被害状況をまとめたので報告する。

豪雨災害が頻発している状況。警戒の最中ではあるが、現時点で人的被害は軽傷にとどまっている。ただ、住宅、河川、道路、そして農地、林地、林道、水産関係、ごみ漂流・漂着関係も含めて、県内各所に傷痕を残している。

7月8日に現場を見た。南西部を中心に、多くののり面の崩壊、護岸崩壊などが発生。住宅が全壊、半壊した地域も。崖崩れや鶏舎が全壊もあった。東部地域は浸水関係。戸ケ里漁港をはじめ、葦や筑後川の木材が有明海に漂着している。警戒をしつつ、しっかり対応したい。

### <佐賀県 新型コロナウイルスボード>

コロナは、昨日まで71日間ゼロ。東京を中心に、各地域に感染が拡大している。九州では、福岡県、鹿児島県、長崎県に出ている。警戒しつつ、出た場合にすぐ封じ込めができるよう、万全の体制を取っておきたい。

### <佐賀支え愛 チーム佐賀で乗り切りましょう>

コロナ関係も含めた「支え愛局面」。官民挙げて、協力体制が取られている。

佐賀県の観光戦略は「高近長」。付加価値の高い、満足度の高い旅行を近場で長期滞在する。オープンエアで、近場の旅を楽しむ滞在型を提案している。

今、「GO To キャンペーン」が全国的に展開されるという状況。佐賀県は、全国一律ではなく、観光目的でいいので、対策費を配分してもらい、地域ごとに考えるという政策提案をした。全国一律では、どうしてもタイムラグが発生する。これは、構造的な問題だから、各県または九州という地域に対策費を配分してもらおう。それなら、各知事も納得し、対策が取れる。

佐賀県は7月1日から、「お得なプライスの佐賀の旅」として、宿泊割引クーポンを1万円、8000円、5000円、4000円で販売している。「Go To キャンペーン」の先取りみたいな形。できるだけ九州の皆さん方にも御活用いただきたい。1万円と8000円は完売したが、5割引を活用してほしい。もう一つは、地元の旅行代理店に行って申し込んでもらうプラン。いかの活造り、体験アクセサリ作りなどをセットにした付加価値の高い旅。この2つのパターンで、観光の推進を図っていきたい。

次に県産品。県内のスーパーモリナが各店舗で直接販売する「佐賀支え愛 県産品応援マル

シェ」をこれから開催していく。首都圏のスーパーで「佐賀支え愛フェア」を開催。クイーンズ伊勢丹・三越恵比寿店、紀ノ国屋・西荻窪店で、佐賀県の食材製品の販売を展開していきたい。さらに、サガテレビで、県内有名シェフ5名が県産品で作れる特別レシピを週がわりで紹介していく。県産品を使って、美味しい料理を作ってほしい。

こちらは、福岡や熊本エリアのケーブルテレビ。県で枠を取って、皆さん方で「見てすぐ買えるスカッとTV」通販をやりませんか。県外展開を佐賀デザイン公社中心に、地域展開していく。

次に、コラボ系。ロマ佐賀は、佐賀の展開では1億6500万回の再生と評判がいい。佐賀版で、佐賀牛何々というような強い英雄が出てくるわけです。特設サイトで、七英雄のステッカーをつけて、佐賀県の商品をタイアップし販売する。

今までできなかった表彰関係をまとめて、「県民みんなの表彰式」として、8月9日に佐賀城本丸歴史館で表彰させていただく。みんなで県民皆さんの功績をたたえたい。

「#佐賀支え愛」

我々はこの標語で「#佐賀支え愛局面」、県民みなんでお互い助け合う行動をしていきたい。

<SAGA2020 SSP<sup>カップ</sup>杯」みんなのチカラで盛り上がっています!>

野球もいよいよ始まった。特に、選手とスポーツをこよなく大切にする佐賀県らしい大会にしようと、報道機関、マスコミを含めて、みんなで作くり上げている。感謝申し上げたい。

高野連、高体連、県、県教委がスクラムを組んで開催し、できる限り生徒への影響を最小限にしている。特に、無観客試合は、メディアの協力を得てオンライン配信し、多くの再生回数があった。県民の皆さんにネットで見ると楽しさも知ってもらえるよう、ソフトの充実を図っていきたい。企業・団体の協賛もいただき、大変ありがたい。

今年はカップとメダルがあり、昨年までと違う形でSSP杯を開催した。これで多くの全国の小・中学生が、佐賀県の高校に進学してもらえるのではと、期待している。

剣道の三養基と敬徳との対決は、男女とも決勝が同じ対決。バスケットは、唐津工業が初優勝。決勝戦の佐賀北高監督は、3月まで唐津工業の監督だった。恩師の前での初優勝。ソフトボールは去年、敗戦した佐賀女子がリベンジ。サッカーも古豪佐賀商業がロスタイムに追いついて、PKで龍谷に勝利。それぞれドラマがありました。

各種目ともコロナで練習不足のため、途中で足がすり、ふだんの練習が大事だと感じたようだ。

その中で一生懸命頑張っている姿に感動した。

いよいよラストスパート。ボクシング、ホッケーとソフトボールは、大分の代表校と戦う。水球は、大分商業戦で佐賀東が勝った。県内に対戦校がない場合は、他県の優勝校などに来てもらい対戦している。

陸上は、いよいよ23、24日に伝統の鳥栖工業、佐賀清和に他校が挑む。

野球は昨日、佐賀学園と白石というシード校が初戦で負けた。思わぬところが優勝するかもしれないので見逃せない。

柔道は、最終8月1日、2日。SSPは柔道で幕を閉じる。伝統の佐賀工業と佐賀商業に新鋭の佐賀北、小城がどこまで迫れるのか。

今後とも高校生の新しいステージに向けた挑戦に、佐賀県は応援していきたい。

<佐賀県へのUJIターン就職をサポートします!>

今、地方移住への関心が高まってきている。コロナで、地方への転職を希望する人が増加。佐賀は20代の移住希望者ランキングで、3位にランクインしている。

その1つの要因は、アニメゲーム系で発信しているので、20代の人からすると、佐賀県を身近に感じているのだろう。特にアニメ系のファンは、佐賀に対しての思い入れ、魅力が伝わっているのかなと思う。

これは世界中に配信されているので、長い目で見れば、インバウンド対策に生きてくるはず。

佐賀県はコロナ禍前からWeb合同説明会を実施してWeb対策をしてきた。今回もそれが生きている。Web面接システムは、1対1でWeb面接ができるシステムを提供し、最終的には直接会う。その際に、交通費の負担が障害になってしまう。佐賀県では就職活動にかかる交通費を補助する。首都圏は3万円×2回、地域によって額が違う。面接までもUJIターンの就職をサポートしたい。ぜひ佐賀の企業で働いてほしい。

<本気で目指す! 交通死亡事故ゼロ!>

佐賀県は、新型コロナウイルス感染症で亡くなった方はゼロ。豪雨災害でも亡くならないように全力で命に向き合っている。そのような中、交通事故での死者が、昨年よりも10人も多い23人に上る。

先日の午前中、嘉瀬の見通しのいい十字路で、双方が止まらずにぶつかる事故があり、50代の方が亡くなった。今までの死亡者数も、車対人が多い。死者23人のうち、65歳以上の高齢者が20人。高齢者が多く亡くなって、加害者は若い世代が多い。ヒヤリ・ハットをしたときには、人が亡くなるということに、もっと向き合えないといけない。

特徴として、事故の発生件数は減っているが、ぶつかると死亡している。これは、スピードが緩まっていけないのだと私は認識している。

車対人の11人のうち、横断中が10人で、大半を占めている。

車が青信号で右折時、横断歩道を青信号で人が歩いているのは当たり前。そこにぶつかるのはあり得ない。それから、横断歩道以外の横断中もぶつかっている。こんなところを人が歩いているわけなからうもんという、「よかろうもん運転」。「もし人が出てきたら」と意識しないといけない。あおり運転に対する罰則が創設されている。高速道路での死亡事故を皆さんも記憶されているでしょう。あおり運転ストップ、譲り合いの運転をお願いしたい。

司会／交通マナーの妖精「マニャー」ちゃんを紹介する。

本名がマモランバ・サガンコートツ・マニャー、愛称が「マニャー」ちゃん。

安全・安心な交通環境を望む県民の要請を受け、妖精として誕生。猫に間違われやすいが、「マニャー」は妖精。チャームポイントは背中の中の羽、初心者マークの形で、毛の色も黄色と緑。

「マニャー」の決めポーズを。

安全運転！（決めポーズ）

止まれ！（決めポーズ）

最後に、佐賀サイコー！（決めポーズ）

これから交通安全行事に出発する。かわいがってやってください。

知事／思ったより「マニャー」ちゃんかわいいね。

「マニャー」ちゃんを活用して、交通事故死者ゼロに向け、取り組んでいきたい。

交通事故で大切な家族や友人を亡くさない安全な佐賀県にしよう。

<歩こう。佐賀県。SAGAトレジャーバスクイズラリーを開催>

できる限り公共交通機関を使っていこうと。佐賀県の子供たちは、路線バスに乗ったことがない子が多い。ラリーをしながら、バスに乗る体験してもらい、習慣化していこうと。

佐賀県は歩くライフスタイルを推奨する。

<7月28日は`世界肝炎デー、です>

佐賀県は肝炎・肝がんの撲滅に取り組んでいる。佐賀大学の医学部と組んだり、コーディネーターを設けたり、検診に行ってもらう取組をやってきた。その結果、長年のワーストワンから、今回はワースト12と大躍進を遂げた。

佐賀県のがん対策の成功を、命に向き合うという意味で前に進めていく。7月23日にサガテレビの「かちかちPress」で肝炎検査を紹介してもらおう。26日には、佐賀新聞の折り込みで「佐賀肝聞」を発行し、さらに肝がん対策をみんなで徹底していこうと。

肝炎ウイルス検査へ行ってほしい。そして、ウイルス検査で陽性となったら、そこでやめてしまう人が多い。必ず病院へ行って対処してほしい。

佐賀県はがんの撲滅に本気です。

<佐賀県立博物館50周年特別展 THIS IS SAGA を開催しますー2つの海が世界とつなぎ、佐賀をつくったー>

県立博物館が、10月で50周年を迎える。2つの海があり、海を伝って世界との交流が始まった。そして先人たちは進取と創造の姿を常にとってきたということが分かるストーリー。

さまざまな重要な磁器、風土記、売茶翁の像といったお宝品を展示。観覧料は800円。今回は、新たに指定難病医療受給者証の所持者を無料にする。県議会で、こういったところも広げるべきでないのかと御指摘を受け、対象拡大をした。

記念講演会は、生物学者の福岡伸一さんの「生命論から佐賀を見る」。

先進的で傑出したTHIS IS SAGA(これぞ佐賀)。

<SAGAものスゴフェスタ“X” Coming SOON...>

毎年、ものスゴフェスタを開催し5回目。夏休みの風物詩になってきた。大体2万人弱集まるイベントに成長した。今年は、Webなどを使いながら体験をしてもらうことにチャレンジしていく。「LIVE」、「TOUR」、「TECH」ということで、“X”の詳細は後日発表する。

以上、1つになって乗り越えたい。